

3月の支出(図書、備品、慶弔、飲食除く)

90,604円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

印刷代(月刊武松用紙代)	20,000円
交通費(駐車場、燃料代、高速代)	12,134円
会場費	700円
通信費(折込代、携帯電話代)	57,770円
支出計 24/3/1~24/3/31	90,604円

市政を考える 月刊武松

発行日
24/4/1

たけまつ ただし
頒布責任者：武松 忠(市議会議員)

第218号

19400部発行

新年度予算成立 その他経費について 2012年度以降で約100億円増加

3月22日の小田原市議会3月定例会において、2024年度予算が承認されました。

これまで義務的経費の扶助費(約200億円)については説明してきましたが、次に予算額の大きい**その他経費**(約300億円)とその中の**物件費**(約140億円)他について説明します。(図1、図2)

■その他経費とは

その他経費には、**物件費**、**補助費等**、**貸付金**、**投資及び出資金**、**積立金**、**繰出金**、**維持補修費等**があります。

物件費：主に物品の購入に係る経費

委託料、需用費(除維持修繕)、使用料及び賃借料、報償費(記念品)、役務費(除保険料)、旅費、備品購入費、工事請負費(除却費)、原材料費(除工事)、交際費

委託料については裏面で説明します。

補助費等：団体に対する負担金や補助金、報償費等報償費、役務費(保険料)、**負担金及び交付金**、**補償補填及び賠償金**、**償還金**利子および割引料、**公課費**

図2より2016年度以降約20億円増加しています。これは、**下水道事業特別会計が企業会計に移行したこと**によるもので、2015年度までは**繰出金**として支出していたものが、2016年度から**補助費等**に分類される**負担金及び交付金**として支出することになったためです。

繰出金：他会計への金銭支出

特別会計(国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療、広域消防等)と水道、病院、下水道事業への繰出金 医療介護関係の特別会計が年々増加。

図2より、2000年度に**介護保険**が始まりました。また2013年度に**広域消防**事業に係る職員の人件費(約17億円)、公債費(約3億円)、投資的経費等(約2億円)を一般会計から特別会計に移行し、**同額22億円の繰出金**を計上しました。

図1 一般会計歳出(性質別当初予算)

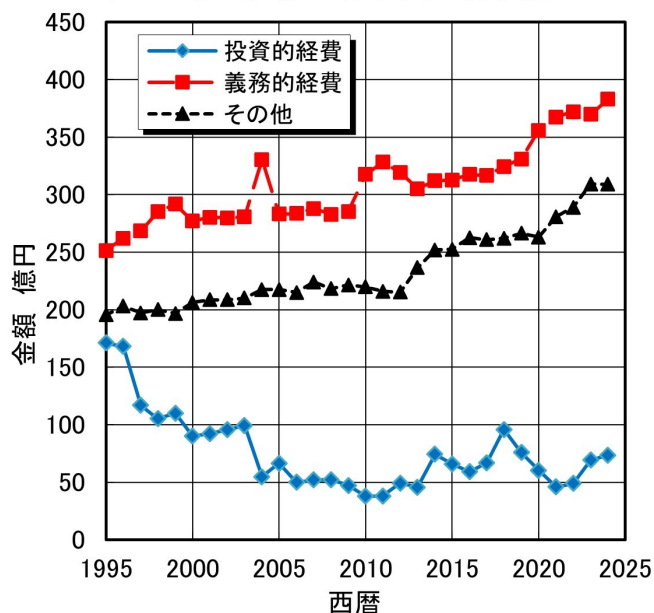
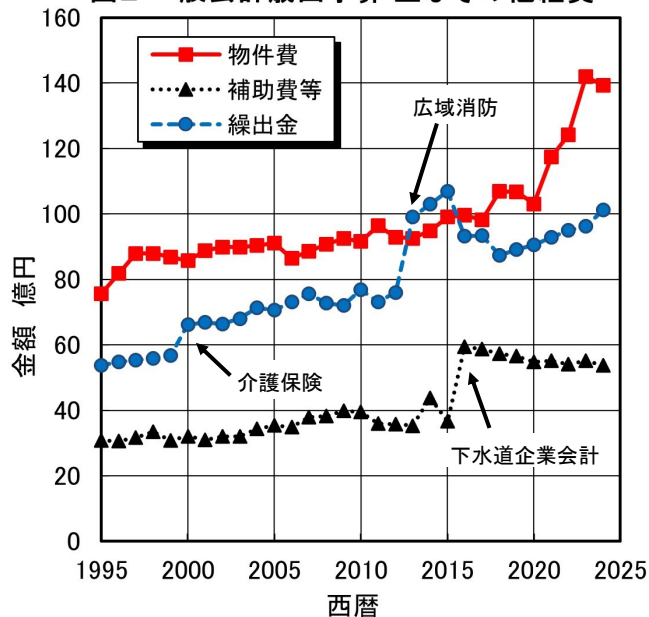


図2 一般会計歳出予算 主なその他経費



委託料の増加について

おもて面の図2より**その他経費のうち物件費**が2021年度以降伸びていることが分かります。

図3に2024年度予算の物件費(139.3億円)内訳を金額の多い順に円グラフで示します。

図3 一般会計歳出予算 物件費内訳

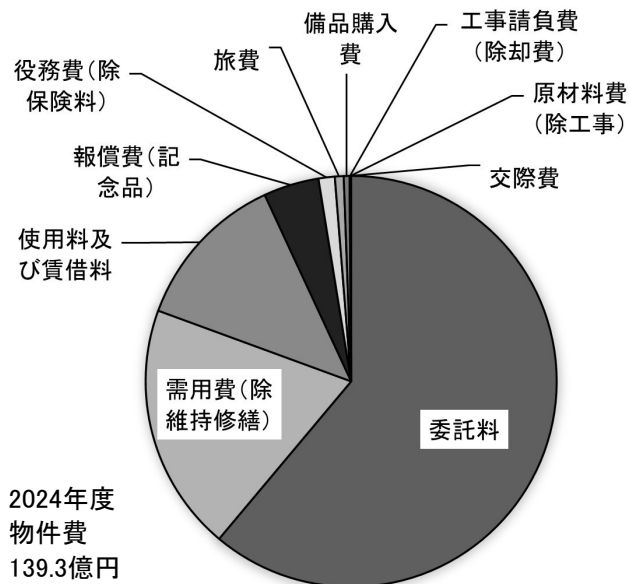


表1に物件費の多くを占める**委託料**の変化を目的別増加額順に並べたものを示します。

表1 委託料の変化(目的別)

目的別	委託料(億円)			
	2020	2024	増加額	増加率
総務費	9.66	20.45	10.79	111.7%
民生費	2.75	7.08	4.34	158.0%
衛生費	31.14	31.95	0.81	2.6%
商工費	1.72	2.01	0.29	17.0%
教育費	14.92	15.20	0.28	1.9%
農林水産業費	1.30	1.32	0.02	1.2%
労働費	0.01	0.02	0.01	70.5%
議会費	0.07	0.06	-0.01	-15.4%
消防費	0.01	0.00	-0.01	-97.3%
土木費	5.73	5.21	-0.52	-9.0%
計	67.30	83.29	15.99	23.8%

■物件費の内訳について

図3より、**物件費**(139.3億円)の61%(83.3億円)を**委託料**が占めていることが分かります。次が**需用費(除維持修繕)**の20%(26.6億円)となり、この2つで81%を占めています。

■総務費の委託料増加要因について

表1は、図2の物件費の増加が始まる前年度の2020年度と2024年度の委託料の変化を目的別に増加額の多い順に並び替えたものです。

これより、**委託料**全体で約16億円増加(+23.8%)し、委託料増加額の多いものは、**総務費で10.8億円(+111.7%)**、次いで**民生費の4.3億円(+158.0%)**となっています。

主に増加した**総務費の委託料**について、その**総額と主な増加要因**を次に示します。

2020年度 9億6598万円

2021年度 10億4231万円

主な増加要因

市民ホールに係る設備等の保守管理委託料など

2022年度 12億2269万円

主な増加要因

市庁舎ホール・議会LED化委託料、市庁舎中央監視盤更新委託料など

2023年度 19億2760万円

主な増加要因

公共施設包括管理委託料(総務費に集約)

2024年度 20億4476万円

主な増加要因

基幹業務システム標準化委託料、地域ポイントアプリ運用保守委託料など

びん・かん類が月2回の回収に

4月から**びん類・かん類**の資源ごみ回収が、**月2回**になります。

回収数増加による委託料は、衛生費のごみ収集運搬事業委託料で、2024年度予算額で7億7851万円(前年**+5559万円**)となっています。

特に**かん類**の回収を2回にしてもらいたいという要望が寄せられていたため、ありがたいです。

■お知らせ■

5月の月刊武松発行配布は中止します。

4月と5月の議会報告会は中止します。

5月3日の北條五代祭りには、甲冑を着てパレードします。



公式HP

月刊武松パナハール他



X(twitter)

防災・感染症情報



facebook

日々の情報など



小田原市令和6年度

当初予算の概要

